

2023年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）



2022年10月13日

東・福

上場会社名 株式会社エムビーエス 上場取引所
 コード番号 1401 URL <https://www.homemakeup.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山本 貴士
 問合せ先責任者（役職名） 取締役経営企画室長兼（氏名） 栗山 征樹 (TEL) 0836-54-1414
 管理部長
 四半期報告書提出予定日 2022年10月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年5月期第1四半期の業績（2022年6月1日～2022年8月31日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第1四半期	700	7.1	22	—	30	335.8	19	592.4
2022年5月期第1四半期	654	25.1	0	—	6	61.4	2	153.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第1四半期	2.55	—
2022年5月期第1四半期	0.36	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年5月期第1四半期	3,449	2,947	85.5
2022年5月期	3,841	2,983	77.7

(参考) 自己資本 2023年5月期第1四半期 2,947百万円 2022年5月期 2,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2023年5月期	—				
2023年5月期(予想)		0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年5月期の業績予想（2022年6月1日～2023年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,021	20.2	226	89.8	238	78.5	162	81.3	21.23
通期	4,200	4.2	462	5.0	500	5.3	340	4.3	44.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年5月期1Q	7,732,000株	2022年5月期	7,732,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2023年5月期1Q	138,600株	2022年5月期	100,000株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年5月期1Q	7,619,701株	2022年5月期1Q	7,726,078株
------------	------------	------------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、添付資料2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、行動制限の緩和等により社会経済活動の回復に向けた動きが見受けられたものの、ウクライナ情勢に起因するエネルギー、原材料価格の上昇の継続、円安に伴う物価上昇の更なる高まりにより、厳しい状況が続き先行き不透明な状況となっております。

当社が属する建設業界におきましては、施工を行う技術者不足が解消されていないことに加え、資材価格や労務費等の建設コストの高騰が工事収益を圧迫する等、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、引き続き感染予防に組織的に取り組みつつ、既存店におけるパートナー（工務店等）との関係強化に取り組み、受注拡大を図って参りました。また、原価低減と経費削減、工事採算性を重視した受注方針の徹底、施工管理と品質・技術の向上に努めるとともに、業容拡大や収益力の向上等も図って参りました。

これらにより、当第1四半期累計期間における売上高は、工事が順調に進捗したことにより、700,690千円（前年同期比7.1%増）となり、営業利益は22,252千円（同3,774.9%増）、経常利益は30,057千円（同335.8%増）、四半期純利益は19,405千円（同592.4%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(ホームメイキャップ事業)

ホームメイキャップ事業におきましては、工事が順調に進捗したことにより、売上高は665,501千円（前年同期比4.8%増）、セグメント利益は71,027千円（同50.8%増）となりました。

(建築工事業)

建築工事業におきましては、新築工事、店舗改装及び改修工事等の増加により、売上高は32,770千円（前年同期比76.6%増）、セグメント損失は229千円（前年同期は2,589千円のセグメント損失）となりました。

(その他)

不動産売買取引を行う不動産事業とFC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等で構成されるその他の事業におきましては、材料販売等の増加により、売上高は2,418千円（前年同期比340.3%増）、セグメント利益は853千円（同226.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ392,275千円減少し、3,449,073千円となりました。これは主に、現金及び預金の267,135千円の減少、受取手形、完成工事未収入金及び契約資産の238,809千円の減少等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ356,470千円減少し、501,746千円となりました。これは主に、支払手形の153,964千円の減少、工事未払金の97,602千円の減少、未払法人税等の74,484千円の減少等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ35,804千円減少し、2,947,326千円となりました。これは主に、自己株式の取得による19,988千円の減少、配当金の支払等に伴う利益剰余金の18,754千円の減少、その他有価証券評価差額金の2,938千円の増加等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月期の業績予想につきましては、2022年7月13日公表の業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,483,812	1,216,676
電子記録債権	31,373	32,059
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	774,592	535,782
売掛金	20,003	32,436
未成工事支出金	119,949	116,396
仕掛販売用不動産	111,189	231,309
原材料及び貯蔵品	18,225	20,292
その他	40,539	33,608
貸倒引当金	△10,335	△7,748
流動資産合計	2,589,350	2,210,815
固定資産		
有形固定資産		
土地	44,890	44,890
その他(純額)	121,765	113,059
有形固定資産合計	166,655	157,949
無形固定資産		
	30,772	27,964
投資その他の資産		
投資有価証券	304,070	308,298
投資不動産	448,948	448,417
その他	321,874	315,463
貸倒引当金	△20,324	△19,835
投資その他の資産合計	1,054,569	1,052,343
固定資産合計	1,251,997	1,238,257
資産合計	3,841,348	3,449,073
負債の部		
流動負債		
支払手形	298,097	144,132
工事未払金	245,266	147,664
買掛金	43,840	40,281
未払法人税等	84,129	9,644
完成工事補償引当金	43,453	45,637
その他	140,191	111,189
流動負債合計	854,978	498,549
固定負債		
資産除去債務	1,948	1,949
その他	1,290	1,247
固定負債合計	3,238	3,196
負債合計	858,216	501,746

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	391,329	391,329
資本剰余金	400,096	400,096
利益剰余金	2,217,983	2,199,228
自己株式	△51,853	△71,841
株主資本合計	2,957,556	2,918,813
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	25,575	28,513
評価・換算差額等合計	25,575	28,513
純資産合計	2,983,131	2,947,326
負債純資産合計	3,841,348	3,449,073

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年6月1日 至2021年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自2022年6月1日 至2022年8月31日)
売上高	654,000	700,690
売上原価	476,036	492,527
売上総利益	177,964	208,162
販売費及び一般管理費	177,390	185,910
営業利益	574	22,252
営業外収益		
不動産賃貸収入	3,831	3,741
有価証券利息	3,604	4,504
貸倒引当金戻入額	—	220
助成金収入	65	26
その他	673	1,275
営業外収益合計	8,174	9,768
営業外費用		
支払利息	31	12
貸倒引当金繰入額	491	—
支払手数料	334	464
減価償却費	592	1,259
その他	402	226
営業外費用合計	1,852	1,963
経常利益	6,896	30,057
特別利益		
固定資産売却益	—	816
特別利益合計	—	816
特別損失		
固定資産売却損	—	42
特別損失合計	—	42
税引前四半期純利益	6,896	30,831
法人税、住民税及び事業税	1,498	7,260
法人税等調整額	2,596	4,166
法人税等合計	4,094	11,426
四半期純利益	2,802	19,405

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年7月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式38,600株の取得を行っております。この結果、当第1四半期会計期間末において、自己株式が19,988千円増加しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染拡大の影響による会計上の見積りについて、前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載いたしました仮定に重要な変更はございません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイ キャップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	634,891	18,559	653,451	549	654,000
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	634,891	18,559	653,451	549	654,000
セグメント利益又は損失(△)	47,113	△2,589	44,523	261	44,785

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	44,523
「その他」の区分の利益	261
全社費用(注)	△44,210
四半期損益計算書の営業利益	574

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイ キャップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	665,501	32,770	698,271	2,418	700,690
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	665,501	32,770	698,271	2,418	700,690
セグメント利益又は損失(△)	71,027	△229	70,797	853	71,650

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	70,797
「その他」の区分の利益	853
全社費用(注)	△49,398
四半期損益計算書の営業利益	22,252

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキャップ工事	534,658	—	534,658	—	534,658
足場工事	14,186	—	14,186	—	14,186
建築工事	—	18,559	18,559	—	18,559
材料販売	86,047	—	86,047	249	86,296
その他	—	—	—	300	300
顧客との契約から生じる収益	634,891	18,559	653,451	549	654,000
外部顧客への売上高	634,891	18,559	653,451	549	654,000

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

当第1四半期累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキャップ工事	595,888	—	595,888	—	595,888
足場工事	17,476	—	17,476	—	17,476
建築工事	—	32,770	32,770	—	32,770
材料販売	52,136	—	52,136	2,118	54,255
その他	—	—	—	300	300
顧客との契約から生じる収益	665,501	32,770	698,271	2,418	700,690
外部顧客への売上高	665,501	32,770	698,271	2,418	700,690

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。